

平成28年度 通常総会 開催報告

平成28年5月25日に通常総会が開催され、全ての議案が承認されました。

27年度事業報告 (抜粋)

関係機関、団体との連携強化 (抜粋)

- 地域包括ケアシステムの実現に向け、行政、社会福祉協議会、地区の住民と連携し小地域ケア会議を開催しました。…41か所 57回 (写真①)
- いわき市あんしん見守りネットワーク事業の推進に努め高齢者見守り隊の設立支援をしました。…4か所 (写真②)
- 地区内の介護支援専門員等と共に、医療と介護の連携強化に向けた勉強会や交流会を開催しました。…43回 (写真③)

被災高齢者に対する支援 (抜粋)

- 訪問対象世帯数 845件
- 職員等による延べ訪問件数 17,241件

理事長挨拶



来賓祝辞



議事進行



質疑応答



①小地域ケア会議の様子



②見守り隊結成の様子



③ケアマネジャー交流会の様子



④認知症サポーター養成講座の様子



包括的支援業務 (抜粋)

- 二次予防事業への誘導 9,431件
- 総合相談対応の訪問延べ件数 6,497件
- 虐待相談対応件数 104件
- 成年後見相談対応件数 61件
- 困難事例への支援・制度説明 724件
- 認知症サポーター養成講座 (写真④) 65件

お知らせ

現在地域包括支援センターでは保健師を募集しています。応募希望の方は、履歴書を郵送するか、事務局へご持参ください。

NPO法人地域福祉ネットワークいわき事務局

〒970-8026 福島県いわき市平字菱川町1番地の3 (いわき市社会福祉センター3階)

会員募集

当法人では活動にご理解とご賛同をくださる会員(正会員・賛助会員・協力会員)を募集しています。

会員として地域福祉に関するご意見・ご提案をお寄せください。詳しくは法人事務局(☎68-7612)まで!



あなたを包む 優しい光になりたい…

「NPO法人地域福祉ネットワークいわき」は、高齢者や障がい者をはじめとした誰もが自らの意志により、どこでどのように暮らすか(暮らしたいか)を決め、実践することのできる地域社会の実現を目指していきます。私たちの組織は平成19年よりいわき市の地域包括支援センター業務を運営しております。

発行：NPO法人 地域福祉ネットワークいわき
編集：NPO法人 地域福祉ネットワークいわき広報委員会
〒970-8026 福島県いわき市平字菱川町1番地の3 (いわき市社会福祉センター3階)

TEL.0246-68-7612 FAX.0246-21-7618

✉ yui@npo-fukushinetiwaki.com
🌐 http://npo-fukushinetiwaki.com/

ご感想は
こちらまで



特定非営利活動法人地域福祉ネットワークいわき

平成28年度 事業計画



平成28年度、地域福祉ネットワークいわきでは地域で生活している高齢者の実態把握と、地域包括ケアシステムの実現に向けた地域包括支援ネットワークの検証と構築を重点的に取り組んでいきます。

① 高齢者の実態把握

- 震災により一時提供住宅や災害公営住宅に入居した高齢者の実態把握を行い、関係機関と連携して適切な支援へ繋げる
- 地域で生活している高齢者の心身の状況や生活実態を把握し保健・医療・福祉サービスの適切な利用と支援を行う

② 地域包括ケアシステムの実現に向けて

- 個人や生活している地域の課題を抽出する為の会議を開催し、いわき市主催の会議への提言
- 地域の医療や福祉の資源をはじめとする社会資源の把握と活用
- 地域の医療や介護の課題を抽出し、解決策の検討と会議の開催
- 地域の関係機関・団体との情報共有と課題抽出、解決策の検討

その他関係機関との連携強化や専門性の向上など地域包括支援センターの適正運営に向けた事業に取り組みます

地域包括支援センターの2016年!! ~今年の大きな事業について紹介します~

高齢者が住みなれた地域で快適に暮らし続けることができるよう、平地区では「集いの場」をテーマに地域で助け合える仕組みづくりを考えています。昨年度は神谷、草野、平窪地区で「地域ケア会議」を開催しました。今年度は赤井、飯野、夏井・高久地区で開催し、地域課題を把握し、行政や医療、福祉などの関係者をつなぎ、住民の方と一緒に解決に向けて取り組みます!



市役所本庁舎1階
平地域包括支援センター ☎22-1174



認知症対策推進の一環として「認知症の方も安心して暮らせる街づくり」を目指しています。その中で認知症への声かけや捜索について小名浜地区保健福祉センターと連携して、地域の皆さま、警察、福祉事業所などと協働し市内で初めて『いわき市泉地区認知症声かけ・捜索訓練』を泉町で行いました。参加した皆さまからは、「地域でお年寄りを見守っていききたい。」「今後もこのような訓練を継続してほしい。」との意見が多数寄せられました。訓練後は、地域の皆さまや関係機関から認知症に関する相談が増加し、平成28年度も開催していきます。



小名浜支所北分庁舎
小名浜地域包括支援センター ☎53-4760



最近多く寄せられる相談の一つに介護者自身の相談があります。この事から「介護者へのケア」を行う為に介護者のつといを企画・実施しています。
「ほっと一息なこそ」と命名し、日頃の介護での不安や悩みを、同じ境遇の方たちで共有し共感し合い、普段と違う時間を過ごして貰う事で一時的にでも介護の事を忘れ、悩みを解決し「ほっ」としてもらおう。そのようなつといの場となっています。現在は2か月に1度、管内の公民館や事業所において開催しています。



勿来支所内
勿来・田人地域包括支援センター ☎63-2140



近年、警察署などから認知症高齢者の徘徊相談が増えている現状です。認知症になっても地域で生活できる仕組みづくりの一環として、ケアマネジャーと「事例検討会」を通し、認知症におけるケアマネジメントのスキルアップを図り、地域住民の方には「認知症予防講話」、あんしん見守り隊には「認知症サポーター養成講座」を開催していきます。
認知症をより多くの方に理解していただき、早期発見できるネットワークづくりを目指していきます。



総合保健福祉センター2階
内郷・好間・三和地域包括支援センター ☎27-8660



ここに掲載している一押し事業の他にも

- 介護予防を目的とした体操教室などサロン活動の立ち上げ支援
- 健康に関する各種講話の実施
- 消費者被害や高齢者虐待を予防する為の啓発活動

など地域の中で皆様がより生活しやすくなるような取り組みを行っております。
個別の相談だけでなく地域全体の相談なども受け付けておりますので、お近くの地域包括支援センターまでお気軽にご相談ください。

*相談料は無料です *相談者のプライバシーは守ります



徘徊模擬訓練の様子



調理実習の様子

認知症対策推進の一環として「介護者のつとい」と称して常磐・遠野両地区で物忘れ相談医による認知症講話や栄養士・歯科衛生士による口腔ケア講話、調理実習、意見交換会を行いました。介護者の抱える不安や悩みの共有、情報交換の場を作る事で「同じような境遇で介護している人同士悩みを分かち合う機会ができてストレス発散になった」との意見が多数あり、今年度も継続して開催します。



常磐支所内
常磐・遠野地域包括支援センター ☎43-2151



将来地域や家族の一員として大きな役割を担う子供たちに対して、認知症高齢者を地域で見守り支えていくことの大切さを伝えることを目的に、平成25年度より医師会の協力のもと、「子どもたちのための認知症教室」を開催しています。内容は、認知症の講義や紙芝居朗読、グループワークなどで、認知症という病気や患者の気持ちを理解し、地域社会の中で自分たちでもできることを考える機会となっています。平成28年度は管内8つの小中学校で開催予定となっており、今後も認知症理解の普及啓発のため継続していきます。



四倉支所内
四倉・久之浜大久地域包括支援センター ☎32-2115



川前地区高齢者等支援ネットワーク連絡会についてお知らせします。この連絡会は、住民の皆さまが住み慣れた川前町で安心して自立した生活を継続できるよう、見守り活動の事業へ賛同いただいた住民・事業所の皆さままで結成しています。毎年総会・検討会を開催し、多くの方が参加しています。平成28年度は、昨年度の検討会で課題に挙げられた「食」について学習会等を計画し、食事から川前町の健康増進について考えていくことが承認されました。食事・栄養管理について最新情報をお伝えし、川前町の皆さまが健康で安心した暮らしが継続できるよう考えていきます。



小川支所内
小川・川前地域包括支援センター ☎83-1411

